



## 最優秀賞 できるうちに電話しよう！

エンフトゥル エンフザヤさん(在日1年3カ月)

今、このホールにいらっしゃる皆様は、大きい成功や小さい成功を積み重ねて来られた方々だと思います。いろいろ苦しいことを乗り越えながらも夢を叶えて国の大統領になったというのも成功であれば、朝早く起きるのが大変だったけど頑張って起きたというのも成功です。それでは、私たちの成功の背景には、いったい何があるのでしょうか。誰がいるのでしょうか。

私は中学生の時から日本に留学したいという希望を持っていましたが、当時の私にとって、それは夢のまた夢でした。しかし、精一杯、一生懸命頑張っていたら、いつの間にかその夢の中に入り込み、夢を実現させることが出来てしまいました。留学が決まったその時は、自分だけの力でできたように感じていました。何年間も強く望みながら、必死に勉強した結果だったため、うれしさのあまりそう感じたのかもしれませんが、しかし、日本に来た後、それは全く違っていたことが分かりました。

私は去年東京で1年間日本語を勉強しました。今年から3年間阿南工業高等専門学校で勉強することになって、徳島県にやって参りました。日本語学校で色々な国から来た学生たちと一緒に勉強して、彼らのことを知るにつれて、視野が広がり、自分の知らない世界に入ってみることができたと思います。特に、あるインドネシア人の学生とはよく話をして、友達になりました。私たちには共通点もあれば、相違点もあり、その友達との話は話題がいつまでも尽きないほど面白かったです。

ある日、その友達に「家族に電話しないの？」と聞かれました。その時、私は何も考えずに「うん、しないよ。いつも家族から電話がかかってくるから、自分から電話する必要ないよ！」と答えました。実は私は来日して以来、友達に聞かれるまでは両親に自分から一度も電話をかけたことがありませんでした。逆に、その友達は毎日どころか、昼休みの時でさえも家族に電話して、その日の出来事を話したり、両親が元気で暮らしているかを確かめたりしていました。

それで、私は考えたのです。私が生まれ、今まで生きてこられたのは誰のおかげか。苦勞せず、健康に育ったのは誰のおかげか。体調を崩してでも私の教育のために一生懸命働いてくれたのは誰か。

いつも勉強をしっかりやらせてくれた母、毎日ピアノと水泳の練習をさせてくれた父。2人に対して「もうやりたくないのに、うるさい！やめてくれ！」と思っていた時代もあります。ですが、2人がそううるさくしてくれたからこそ、今私はそれらのことを誰よりも自信を持ってできるようになったと思います。

日本に留学して、私が一番分かったことは、家族の大切さと母国の価値です。親というのは永遠に私たちのそばで生きていられません。この世からいついなくなるかも予想しようがありません。ですから、いくら遠くても、いくら忙しくても、できるうちに電話をして両親の笑い声を聞き、自分の声を聞かせようと思います。親も私も安心できて、ささやかながらも幸せを感じられるのではないのでしょうか。

日本に留学することができたのはこれまでの私の人生における最大の成功です。また、この弁論大会に参加して、今ここに立っているのも自分を試すことができているという成功です。

これらの自分の成功の背景にあったものは何か。誰か。私はようやく気が付きました。それはただ、いつも支えてくれる家族でした。皆さんもご家族のご支援があったからこそ、今までの人生を無事に送って来られたのに違いないでしょう。

親も、母国も私を待っています。私には、国へ戻って、日本で学んだことを生かすという責任がありますから、この道がどんなに大変でも諦めるわけにはいきません。

お父さん、お母さん、私の国、モンゴル。しばらくお待ちします。ですが、楽しみにしててください。

## 徳島県議会国際交流議員連盟会長賞

### スマイル0円で「笑顔スパイラル」

グエン ティ マイ ティさん  
(在日2年3カ月)



「おはようございます。」「いらっしゃいませ。」「どうもありがとうございます。」アルバイト先の店長はいつも笑顔で接客をしていました。店長が教えてくださったのは「笑顔がないとお客様はいらっしゃらないよ」ということでした。

はじめは、私は、それがよく理解できませんでした。でも、日本で生活するうちに意味がだんだんわかってきました。本屋さんへ行くと「カバーをつけましょうか?」。洋服屋さんへ行った時も「お探しのものがありますか」と笑顔で聞いてくれます。店員さんが笑顔で迎えてくれるのでとてもいい印象を受けて、また、今度も来てみようか、という気持ちになりました。笑顔の大切さがわかりました。店長の言われた通り笑顔がお客を呼び込むことがわかったのです。

日本のマクドナルドで以前「スマイル0円」というメニューがあったそうです。食べ物を注文した後に店員さんが素敵な笑顔で「スマイル無料ですけどいかがでしょうか?」と聞くというものでした。今はメニューから消えているそうですが、お客様を笑顔でおもてなししますと宣言している日本らしいエピソードだと思います。

私は、ついベトナムと比べてしまいます。ベトナムでは店員の笑顔は少ないです。ベトナムの飲食店ではお客を迎えるときには「いらっしゃませ」がありません。注文をした後、注文を繰り返して確認をすることもありません。店員からお客への言葉かけはほとんどありません。スーパーでは店員がレジをうって金額を言うだけで「ありがとうございます」とかは言いません。びっくりしませんか。皆さん、ベトナムに行って気分を悪くしないでくださいね。ベトナムではこれが普通なんです。ベトナム人は明るくてフレンドリーです。ですから、もう少し笑顔で接したら、もっといいサービスができるのに…と思うんです。

このようにしたら…

「笑顔練習 happy happy lucky lucky,今日は一日中お願いします。」

これはアルバイト先で行った笑顔の練習です。ベトナムでは笑顔の練習をするなんて考えられないことです。日本に来て2年間で、色々なアルバイトをしました。どの職場でも笑顔でお客様に接するように教えられました。笑顔でいるとお客様に安心していただけます。笑顔でいるとお客様に自分は大切にされていると感じていただけます。やはり、笑顔は相手に受け入れてもらうための大切なしぐさだとわかりました。

私も笑顔で人に接するように心がけるようになりました。つらいことがあった時も、ホームシックの時も、彼氏にふられた時も、お腹がすいた時にも、お金がない時も、「スマイル0円」です。どんなときでも皆さんに笑顔を見せようと思います。

私は、この春、倉敷から引っ越してきました。倉敷を離れるとき、多くの人たちからメッセージをいただきました。「マイティさんの笑顔は周りを元気にする、明るい気持ちにしてくれる、マイティさんから素敵なパワーをいっぱいもらいました。」私はこれを読んだ時、とても嬉しかったです。アルバイトで学んだ笑顔。それが周りの皆さんに元気やエネルギーを与えることができたのです。

日本人のみなさんから笑顔を教えてもらい、私はだんだん変わってきたのではないかと思います。この笑顔はみんなを元気にすることができます。私はこれを笑顔スパイラルと名づけました。

今日、私の笑顔が皆さんに届きましたか？皆さんも笑顔を見せてください。私は会場の皆さんの表情ひとつひとつが見られます。皆さんが笑顔で私のスピーチを聞いてくださったので、私もこのスピーチを笑顔で終わることができます。笑顔のパワーは大きいです。いつか誰かを自分の笑顔で幸せにすることができるかもしれません。いつも笑顔を忘れずに明るく毎日を大切に過ごしましょう。

私はこれからも「スマイル0円」で笑顔スパイラルを続けていきます。  
ご清聴ありがとうございました。



主催 公益財団法人 徳島県国際交流協会

共催 徳島地域留学生交流推進協議会

協賛 徳島県議会国際交流議員連盟 阿波銀行 徳島銀行 徳島商工会議所 徳島市国際交流協会  
大塚製薬 日亜化学工業

後援 NHK 徳島放送局 四国放送 徳島新聞社 ケーブルテレビ徳島 エフエム徳島 エフエムびざん